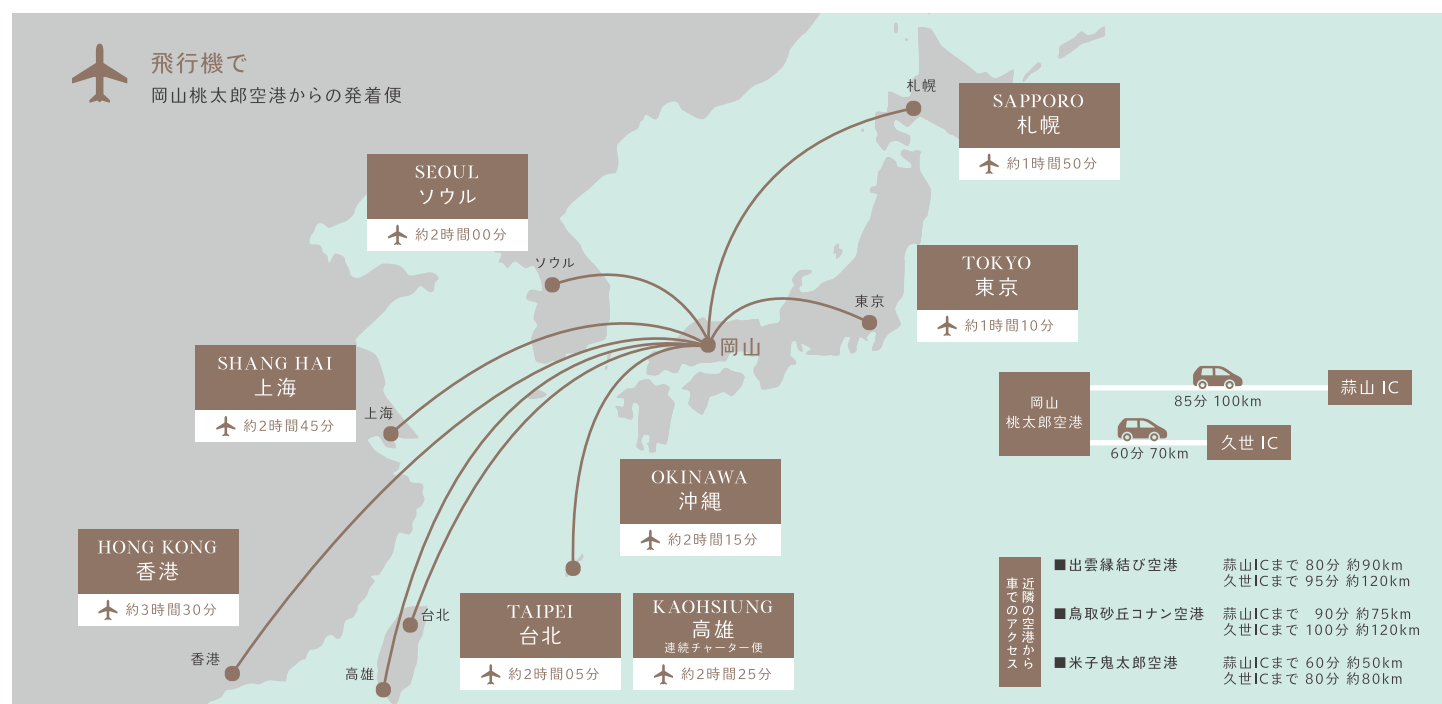


Present of Just One Million Years

たった100万年のおくりもの

OKAYAMA MANIWA
真庭観光局

一般社団法人 真庭観光局
〒717-0013 岡山県真庭市勝山654
TEL.0867-45-7111 FAX.0867-44-3002



www.maniwa.or.jp

詳しい観光情報はwebで！

真庭観光WEB 検索



Present of Just One Million Years

たった100万年のおくりもの

かつて、蒜山は湖だった。激しい火山活動によって、100万年前に誕生した蒜山三座。前後して、蒜山湖が生まれたという。

さらに時を経て、35万年前に大山が噴火。

ダイナミックな地形の変化が起こり、山陰へ流れていた川が山陽へとその流れを変えた。

蒜山湖は消滅したが、山陰と山陽の分岐点となり、多様性を受け入れた「ここだけ」の文化が生まれた。

悠久の時をかけて育まれた、真庭の清らかな水は、蒜山湖に縁をもつ。湯原温泉、勝山の町並み、久世のにぎわい。

流れとともに美しい景観と文化を生み出していった。

そしてその水で、人々はみずみずしい野菜をつくり、果物を育み、酒をこしらえた。

ひとつひとつの味覚すべてに、神秘的ともいえる「100万年の深み」が感じられる。

まさに、100万年のギフトである。否、まだたった100万年に過ぎない。

蒜山に広がる夜明け前の雲海が、かつての蒜山湖を呼び起こさせる。

これから先もずっと、あなたへの「おくりもの」であるように。



国立公園 蒜山
National Park HIRUZEN



醍醐桜(落合) MAP:P22-B5



新庄村がいせん桜(新庄村) MAP:P22-A3



久世トンネル桜(久世) MAP:P22-C4



茅部神社 桜並木(蒜山) MAP:P22-B2

里山の春と桜

岡山県北に位置し南北に長い真庭は、約1ヶ月にわたって桜が楽しめます。県下一の巨木「醍醐桜」や宿場町の面影を残す出雲街道沿いの桜並木「がいせん桜」など、趣の異なる桜が人々を魅了します。桜の開花に合わせ、桜まつりやライトアップも行われ、里山が賑わいを見せます。蒜山をはじめ水源に近い草山では「山焼き」が行われ、地域をあげての火入れ作業により、里山の景観と希少な動植物の生育環境が守られています。桜が散ると芽吹きの季節。大地には山菜もののび、山々の木々は一斉に新緑の葉をひろげます。

春

華やかな彩りは、真庭が告げる春の気配。

推定樹齢約1000年、真庭の歴史と共に生きる「醍醐桜」。後醍醐天皇が隠岐配流の際に立ち寄り称賛されたと云われ、以降、地元の人々により大切に守られてきた。開花時期には岡山県内外から多くの花見客で賑わい愛される名木。《岡山県指定天然記念物|新日本名木百選》



カタクリの花(落合)



山焼き(蒜山)



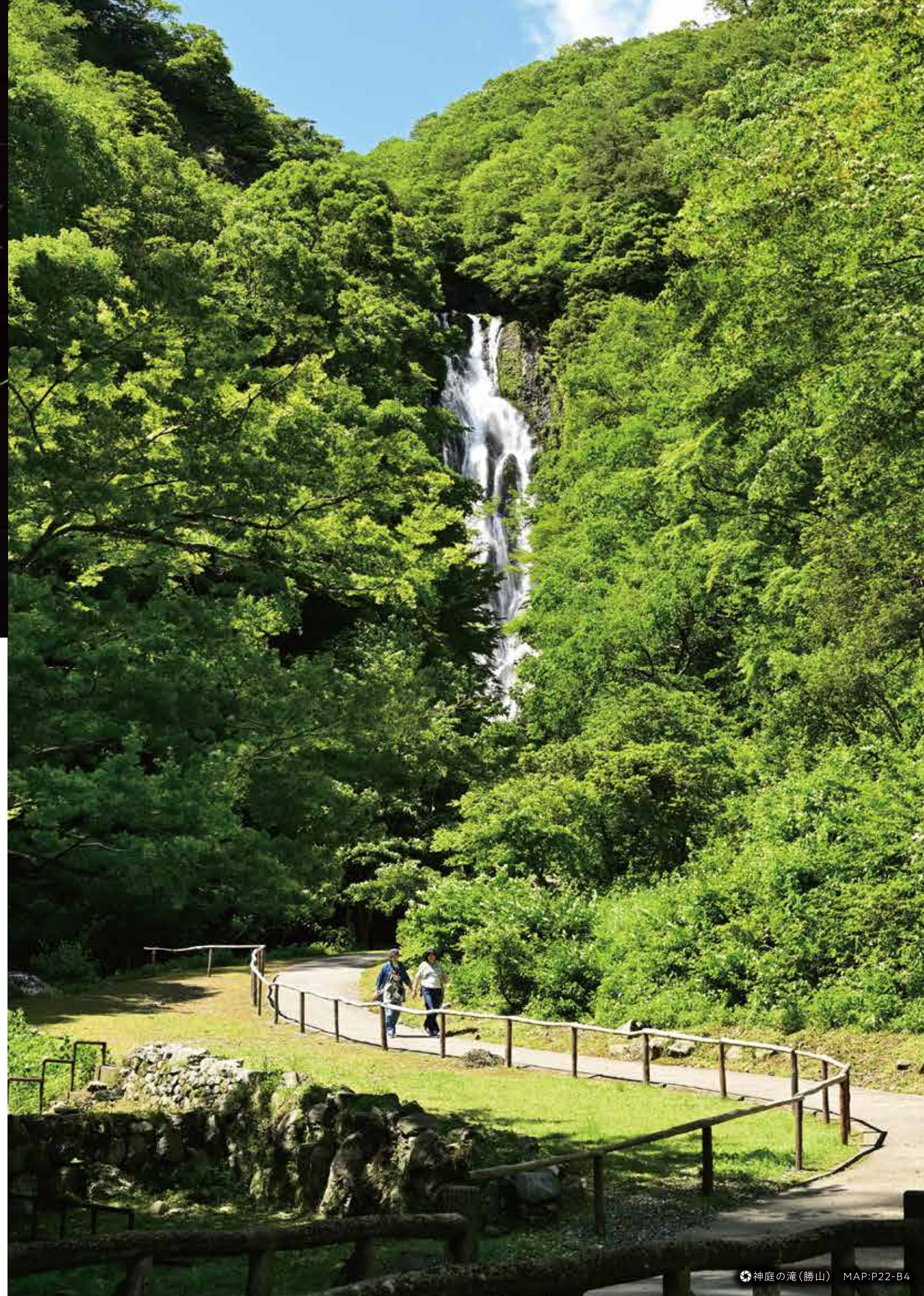
美甘宿場桜 桜ウィーク(美甘) MAP:P22-B3



山菜料理



北房ほたるの里(北房) MAP:P22-B5



落合納涼花火大会(落合) MAP:P22-C5



備中鍾乳穴(北房) MAP:P22-C6



はんざき祭り(湯原) MAP:P22-C3



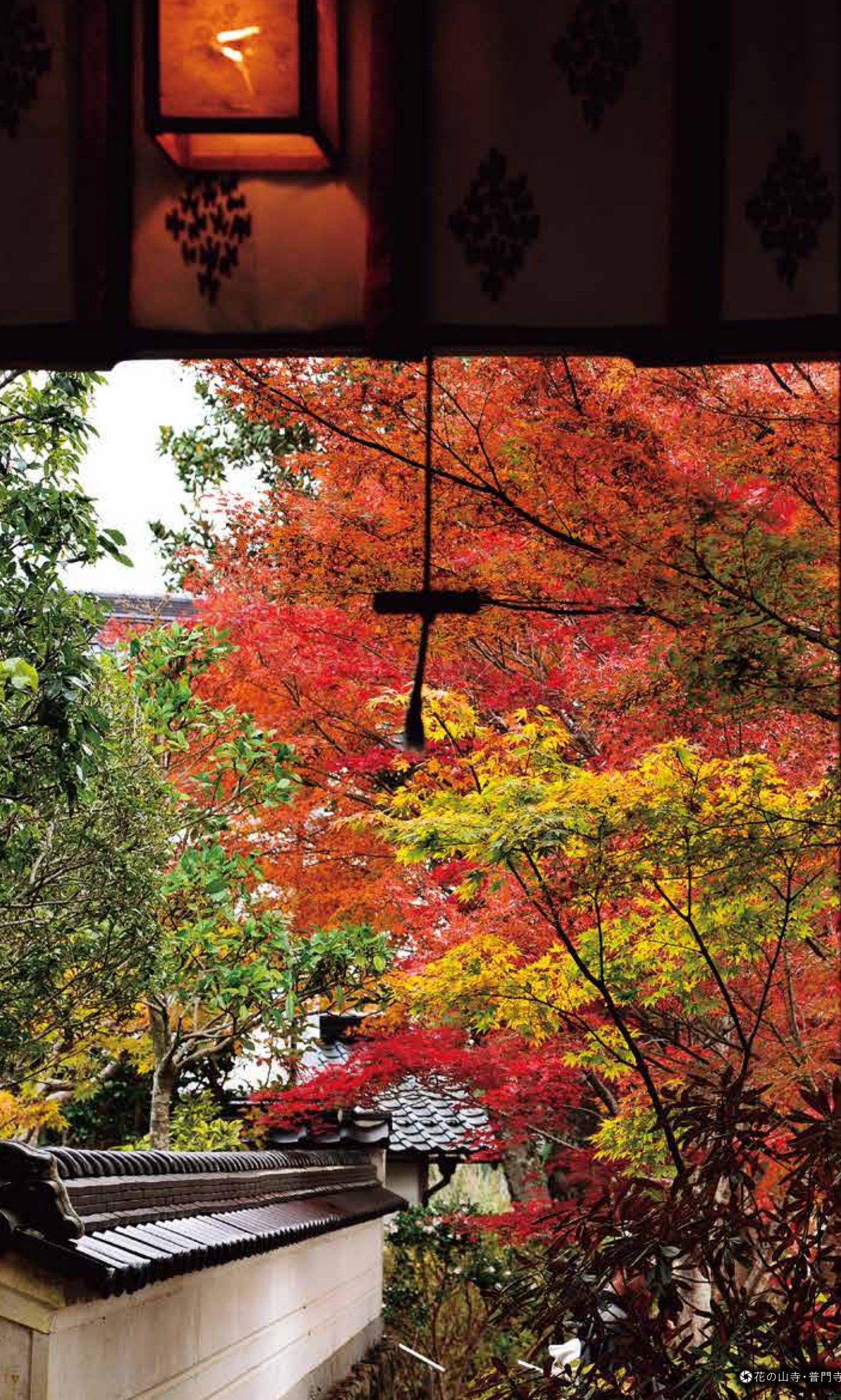
蒜山高原キャンプ場(蒜山) MAP:P22-B1

夏

自然の鼓動に心躍る、熱い真庭の夏の訪れ。

清涼な水の流れをはじめ、鍾乳洞や渓谷など自然の恩恵を受けた美しい絶景の数々。また、その地で育まれたホテルが見せる光の乱舞は圧巻。奇祭とも呼ばれる「はんざき祭り」をはじめ、地域ごとに風習や祭り事、伝統芸能も色濃く受け継がれ、夏の風物詩となっている。

神庭の滝(勝山) MAP:P22-B4



花の山寺・普門寺(落合) MAP:P22-C5



露天風呂 砂湯(湯原) MAP:P22-C3



木山寺(落合) MAP:P22-C5



神庭の滝(勝山) MAP:P22-B4



北房コスモスの里(北房) MAP:P22-B5



福田神社(蘇山) MAP:P22-B2

燃えるような深紅色や黄金色に輝く、真庭の儚き絶景。

秋が深まり朝晩の冷え込みを感じるころ、山々の木々が色づきはじめる。少し早起きすれば運よく神秘的な雲海に出会えるのもこの季節ならではの。神社仏閣の紅葉も見応えがあり、神庭の滝などと合わせ紅葉巡りを楽しみたい。紅葉を眺めながら温泉につかり、身も心もリフレッシュ。一面に広がるコスモス畑のコントラストは、地域住民、観光客の目を楽しませてくれる。

秋

MANIWA's Autumn



ひるぜんペアバレースキー場 MAP:P22-B2



ひるぜん雪恋まつり(蒜山) MAP:P22-B2



ファットバイク



ソリ遊び

真庭で思いっきり、雪遊び！

真庭のウィンターシーズンは、ソリ遊びやスキー、スノーボードなど、子供から大人まで雪遊びが楽しめるスポットが目白押し。雪道を走れるファットバイクや、仲間同士と会話をはずませながら雪上を散策するスノーシュー、星空を眺めるナイトスノーシューツアーなどアクティビティも大人気。



スノーシュー

300年以上の歴史を持つ伝統の歳市の



北房ぶり市(北房) MAP:P22-B5



しんと降り積もり広がる、真庭の銀世界。

一面に広がる白銀の風景は人々の旅情を掻き立てる。この季節にしか体験できないアクティビティや食、そして雪のぬくもり。「ひるぜん雪恋まつり」では、キャンドルの灯りに照らされるかまくらが幻想的な雰囲気演出。

冬

MANIWA's Winter



📍トレッキング(下蒜山) MAP:P22-C1



📍蒜山高原サイクリング(蒜山)

01 アクティビティ



📍ゆりかごの小径(新庄村) MAP:P22-A2



Maniwa voice
column



▲岡山県新庄村
森林セラピー
ゆりかごの森

真庭の自然を、癒されながら体感

┃新庄村森林セラピー協議会┃ 綱島 美和さん

新庄村は、岡山県三大河川のひとつ旭川の源流域にあり、また、毛無山を主峰とする美しい連山の豊かな緑に囲まれた『日本で最も美しい村』に認定された村です。その村の宝を「森林セラピー」として心身の健康に活かそうという森林浴から一歩進んだ取り組みをしています。全長約2kmの「ゆりかごの小径」は、新庄村認定の森の案内人と同行しないと入れない森林セラピーの森です。新鮮な空気を胸一杯に吸いながら、ゆっくりゆったりと散策してみませんか。



📍山乗溪谷リパートレッキング(蒜山) MAP:P22-C2



📍クリエイティブキャンプ&リゾート(美甘) MAP:P22-B3



📍ボウケンノモリ HIRUZEN(蒜山) MAP:P22-C2



グリーンブルヒルゼン
GREENable HIRUZEN(蒜山) MAP:P22-B2

「人」と「自然」をつなぐ真庭の里山

自然と共生しながら暮らす人々の充実した表情が、真庭での「里山くらし」の魅力を物語っている。田畑で農作物を育て、木々を世代を超えて循環し、麓では牧草を育てながら牛を飼う。心身の癒しと安らぎを与えてくれる里山のライフスタイルは、都会暮らしでは感じるのてきない魅力。真庭産木材を使用したGREENableHIRUZENでは、サステナブルな価値を体感でき、里山と都会をつなぐ施設となっている。



明治40年(1907年)建築のシンメトリ木造校舎



国指定重要文化財 旧遷喬尋常小学校(久世)
MAP:P22-C4



バイオマス集積基地(久世) MAP:P22-D4



バイオマス発電所(久世) MAP:P22-D4



maniwa voice
column

自然を活かし、再生させる「バイオマス」

真庭木材事業協同組合 | 樋口 正樹さん

真庭地域は古くから林業が栄え、人々の暮らしは山と深く関わってきました。私たちの地域では「真庭バイオマス発電所」を建設し、今まで山に捨てられていた残材や、産業廃棄物として有償処理していた製材所の樹皮を燃料として有効利用できるようになりました。これにより、真庭地域では木を一本切ると根元の曲がった部分から、先端の枝葉部分に至るまで木を使い切る仕組みをつくることができました。真庭バイオマス集積基地では、ご家庭の庭木の枝葉や果樹の枝などの搬入も受け付けておりますのでお気軽にお持ちください。



▲真庭SDGs・
バイオマスツアー

02 里山と暮らし

Attractive MANIWA | SATOYAMA and LIVING |



高瀬舟発着場跡(勝山) MAP:P22-C4



勝山町並み保存地区(勝山) MAP:P22-C4

03 水と暮らし



集落を流れる使い川



諏訪の穴(北房) MAP:P22-B5



塩釜の冷泉(蒜山) MAP:P22-C1



Maniwa voice
column

蒜山高原から流れる
豊かで清麗な水で守る伝統の味

「河野酢味噌製造工場／まにわ発酵's」 河野 尚基さん

私たちの作る酢や味噌、醤油は「一山越えたら味が違う」と言われるほど地域の食文化と密接に関わっています。蒜山高原より流れる清流旭川、源流域のこの地で創業より途絶えたことのない地下水を使い、真庭の発酵食文化を守りながら、伝統の味を守り続けています。



Maniwa852 HP



Maniwa852 PV
(まにわ発酵's)



真庭の水で育った酒

勝山町並み保存地区で1804年に創業した御前酒蔵元辻本店では、岡山県産の酒造好適米、「雄町」をメインに、蔵の横を流れる旭川の伏流水である軟水の仕込み水を使用。

一方、北房に酒蔵を構える、大正の鶴蔵元の落酒造場では、食べても美味しい一般米のルーツでもある、「朝日」をメインに、カルスト台地を源流とする中硬水の天然水を使用した酒づくりを行っている。

真庭を代表するそれぞれの酒蔵では、お米や水に違いはあれど、寒冷な気候、良質の酒米と、地下から汲み上げた清き真庭の天然水にこだわり、酒づくりの好条件に恵まれた地で代々受け継がれてきた手法により、銘酒が生み出されている。





Permented in MANIWA

発酵で世界を醸す。



味噌・醤油・酢(河野酢味噌製造工場)

日本酒(辻本店・落酒造場)



Hiruzen Latte Bambino
Since 1998
Dairyfarm & Cheesemaking

チーズ(イル リコッターロ・ラッテバンビーノ)



ひるぜんワイン(ひるぜんワイナリー)・ビール(美作ビアワークス)



FOOD TRIP 01 Jersey milk products
蒜山高原と言えば ジャージー牛乳製品



FOOD TRIP 02 Jersey Beef
希少性の高い国産生 ジャージー牛肉



FOOD TRIP 03 Hiruzen Okowa
蒜山地方の祭り・祝いに 蒜山おこわ



ひるぜん 焼そば

FOOD TRIP 04 Hiruzen Yakisoba

2011年 B-1グランプリでゴールドグランプリを受賞した「ひるぜん焼そば好吃とん会」の活動により有名になった「ひるぜん焼そば」は濃厚な味噌ベースの**特製甘辛ダレ**、噛めば噛むほど味の出る**親鶏のかしわ肉**、蒜山高原が一大生産地でもある**高原キャベツ**を使用していることが特徴。昭和30年代の蒜山高原では、各家庭で調合した手作りのタレで焼そばを食べることがブームになっており、「ますや食堂」が作ったオリジナルの味噌ダレに、かしわ肉とキャベツを入れて作った焼そばが評判に。以来、「ひるぜんの焼そば」として地元で愛され続け、その人気によって蒜山の各地に広がることとなった。

ジンギスカン

FOOD TRIP 05 Genghis Khan

昭和30年代より蒜山地域でも人気に広がりを見せ、特徴的な形のジンギスカン鍋で肉から出る余分な脂や水分を落として焼き上げることで、ヘルシーな味わいを楽しむことができる。
蒜山では「生肉ジンギスカン」が主流であるが、最近ではじっくりとタレに漬け込んだ「味付けジンギスカン」が味わえる店も。クセがなく、柔らかいラム肉を使用している所が多く、香りが強くて苦手、という人にも受け入れられやすいのが、蒜山で楽しめるジンギスカンの特徴。





勝山

富原茶

勝山

酒まんじゅう

落合

落合羊羹

TRADITION and FOOD CULTURE
伝統と食文化

蒜山

郷原漆器

美甘

ひめのもち

新庄

勝山

やまのいも 銀沫

五感で愉しむ



がま細工

蒜山大根



Culture of HIRUZEN

湿地帯に自生する「ヒメガマ」を「ヤマカゲ(しなの木)」の樹皮のひもで編み上げて作る「がま細工」は、蒜山地方に伝わる伝統技術で、岡山県指定伝統的工芸品。防水・保温性に優れた特性を活かし、手提げバッグや草履、雪靴などの生活用具を中心に職人の手でひとつひとつ丁寧に作られている。
蒜山を代表する特産物「蒜山大根」は、冷涼な高原の気候と火山灰を含んだ「黒ボコ」と呼ばれる優良な土壌で育てられ、甘くてみずみずしい味わいが特徴。冬が旬の一般的な大根とは異なり、夏〜秋に収穫を迎える。



檜西和紙

高田硯

Culture of KUSE and KATSUYAMA



昭和62年から生産が始まった檜西和紙は、産地である久世地域で栽培された優良な「ミツマタ」を原料とする手すき和紙。染料を用いた優美な創作染和紙も作られている。
名所でもある神庭の滝の周辺で採石された「高田石」を、原石の形を活かしながらひとつずつ手作業で彫って仕上げられた「高田硯」は、きめ細やかな石質と天然石のやわらかな曲線美が魅力。(岡山県指定伝統的工芸品)



